



平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 近鉄百貨店
コード番号 8244 URL <http://www.d-kintetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高松 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理本部長 (氏名) 泉川 邦充

TEL 06-6655-7030

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	191,907	△1.7	66	△82.6	△131	—	253	—
28年2月期第3四半期	195,189	△4.4	380	△63.4	△95	—	△643	—

(注) 包括利益 29年2月期第3四半期 671百万円 (—%) 28年2月期第3四半期 △117百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	0.63	—
28年2月期第3四半期	△1.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第3四半期	137,079	28,751	21.0
28年2月期	135,290	28,126	20.8

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期 28,751百万円 28年2月期 28,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年2月期	—	0.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 平成29年2月期の期末配当予想は未定としております。

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	267,000	△1.4	3,100	0.5	2,300	△9.3	1,500	42.2	3.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年2月期3Q	404,379,406 株	28年2月期	404,379,406 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年2月期3Q	597,388 株	28年2月期	591,313 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期3Q	403,784,444 株	28年2月期3Q	403,789,417 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
平成28年度第3四半期 決算補足資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年3月1日～平成28年11月30日)のわが国経済は、中国経済をはじめとする海外経済の減速や英国のEU離脱問題の影響などもあり、不透明な状況のうちに推移いたしました。

百貨店業界におきましては、節約志向の高まりを受け個人消費が低迷する中、訪日外国人買物需要が減速するなど、全国百貨店売上高は3月以降9カ月連続で前年実績を下回りました。

このような状況の下、当社グループでは、「中期経営計画(2015年度～2017年度)」に基づき、あべのハルカス近鉄本店における集客力強化、地域中核店の再構築及び将来の収益源の開発に向けた諸施策を推し進めるなど、各事業にわたり収益力の向上に懸命の努力を傾けました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、前連結会計年度末より、セグメントを従来の「百貨店業」「卸・小売業」「その他事業」の3セグメントから、「百貨店業」「卸・小売業」「内装業」「その他事業」の4セグメントに変更しております。このため、前年同期との比較については、セグメント変更後の数値に組み替えて比較を行っております。

①百貨店業

百貨店業におきましては、あべのハルカス近鉄本店では、タワー館1階に高級ブランドを、ウイング館2階及び3.5階に大型専門店を導入するとともに、食料品売場を再編集するなど、集客力並びに収益力の強化に努めました。

また、地域中核店におきましては、奈良店では、同店が入居するショッピングセンター「ならファミリー」のリニューアルオープンに合わせ各階のMD構成を見直す全館改装を行ったほか、上本町店、橿原店、和歌山店及び四日市店においても、新規ショップの導入を柱とする大型改装を実施いたしました。

さらに、当社独自のベーカーリーブランド「ブロードン」第1号店や高級食材スーパー「成城石井 近鉄四日市店」など、各店の改装の一環としてオープンした一部店舗については、フランチャイズ方式で当社が直接店舗を運営するなど、将来の収益源の開発に向けた取組みを積極的に推し進めました。

しかしながら、これらの諸施策を鋭意実施いたしましたものの、売上高は174,984百万円(前年同期比2.8%減)、営業損失は837百万円(前年同期は265百万円の営業損失)となりました。

②卸・小売業

卸・小売業におきましては、株式会社ジャパンフーズクリエイトの鮮魚販売が好調に推移いたしましたため、売上高は10,396百万円(前年同期比6.7%増)、営業利益は310百万円(同14.2%増)となりました。

③内装業

内装業におきましては、株式会社近創の大口工事の受注が増加し、売上高は4,067百万円(前年同期比48.5%増)、営業利益は637百万円(同124.9%増)となりました。

④その他事業

その他事業におきましては、近畿配送サービス株式会社の配送取扱件数の減少などにより、売上高は2,459百万円(前年同期比6.3%減)、営業損失は53百万円(前年同期は25百万円の営業利益)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は191,907百万円(前年同期比1.7%減)、営業利益は66百万円(同82.6%減)、経常損失は131百万円(前年同期は95百万円の経常損失)となりました。これに過払賃料減額調停の受取和解金496百万円及び工事負担金等受入額163百万円を特別利益に、固定資産除却損等593百万円、支払補償費67百万円及び厚生年金基金解散損失引当金繰入額18百万円を特別損失に計上し、法人税等を調整した親会社株主に帰属する四半期純利益は253百万円(前年同期は643百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1,788百万円増加し137,079百万円となりました。負債は、借入金の返済により減少した一方で、買掛金や預り金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1,163百万円増加し108,327百万円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ625百万円増加し28,751百万円となりました。この結果、自己資本比率は21.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期通期の連結業績予想につきましては、平成28年10月13日に公表した予想数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,925	3,028
受取手形及び売掛金	9,700	12,856
商品及び製品	9,448	9,996
仕掛品	944	123
原材料及び貯蔵品	30	27
その他	6,346	6,446
貸倒引当金	△30	△33
流動資産合計	30,365	32,446
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	51,073	49,960
土地	29,611	29,671
その他(純額)	3,527	4,380
有形固定資産合計	84,212	84,011
無形固定資産	1,538	1,385
投資その他の資産		
投資有価証券	4,174	4,287
敷金及び保証金	10,846	10,815
退職給付に係る資産	2,386	2,475
その他	2,361	2,238
貸倒引当金	△594	△580
投資その他の資産合計	19,173	19,235
固定資産合計	104,924	104,632
資産合計	135,290	137,079

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,981	22,961
短期借入金	16,551	17,425
未払法人税等	381	122
商品券	9,371	9,472
預り金	27,655	30,193
賞与引当金	88	106
商品券等引換損失引当金	5,824	5,656
資産除去債務	360	9
その他	5,544	7,956
流動負債合計	86,758	93,904
固定負債		
長期借入金	14,658	8,720
退職給付に係る負債	394	421
厚生年金基金解散損失引当金	147	166
資産除去債務	213	216
その他	4,991	4,898
固定負債合計	20,405	14,422
負債合計	107,163	108,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	8,990	8,990
利益剰余金	3,634	3,843
自己株式	△80	△82
株主資本合計	27,545	27,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	409	797
退職給付に係る調整累計額	171	202
その他の包括利益累計額合計	581	999
純資産合計	28,126	28,751
負債純資産合計	135,290	137,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	195,189	191,907
売上原価	148,893	146,910
売上総利益	46,295	44,997
販売費及び一般管理費	45,914	44,931
営業利益	380	66
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	55	47
未請求債務整理益	708	667
その他	327	419
営業外収益合計	1,095	1,135
営業外費用		
支払利息	236	184
商品券等引換損失引当金繰入額	767	730
その他	567	419
営業外費用合計	1,571	1,334
経常損失(△)	△95	△131
特別利益		
受取和解金	—	496
工事負担金等受入額	199	163
親会社株式売却益	103	—
特別利益合計	302	660
特別損失		
固定資産除却損等	19	593
支払補償費	67	67
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	18
減損損失	430	—
関係会社整理損	12	—
特別損失合計	529	679
税金等調整前四半期純損失(△)	△321	△151
法人税、住民税及び事業税	261	170
法人税等調整額	37	△575
法人税等合計	298	△404
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△620	253
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△643	253

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△620	253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	299	387
繰延ヘッジ損益	△0	—
退職給付に係る調整額	203	30
その他の包括利益合計	502	418
四半期包括利益	△117	671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△140	671
非支配株主に係る四半期包括利益	22	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当第3四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	百貨店業	卸・小売業	内装業	その他事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	174,984	10,396	4,067	2,459	191,907	—	191,907
セグメント間の 内部売上高又は振替高	86	2,665	2,750	1,995	7,498	△7,498	—
計	175,071	13,062	6,818	4,454	199,406	△7,498	191,907
セグメント利益 又は損失(△)	△837	310	637	△53	57	8	66

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成28年度第3四半期 決算補足資料

個別決算関係

1. 個別決算の概要

(単位：百万円)

	当第3四半期累計期間	
	金額	前年同期比
売上高	175,066	△2.8%
営業損失(△)	△750	—
経常損失(△)	△934	—
四半期純損失(△)	△367	—

2. 店別売上高

(単位：百万円)

	当第3四半期累計期間	
	金額	前年同期比
あべのハルカス近鉄本店 (Hoop等を含む)	72,885	△1.3%
上本町店	17,226	△4.1%
東大阪店	2,495	△3.6%
奈良店	17,701	△2.9%
橿原店	12,363	△5.1%
生駒店	6,666	△4.3%
和歌山店	15,218	△4.0%
草津店	8,357	△2.1%
四日市店	15,025	△4.0%
名古屋店 (近鉄パッセ)	7,125	△5.3%
合計	175,066	△2.8%

(注) あべのハルカス近鉄本店単独 69,457 △1.0%

3. 商品別売上高

(単位：百万円)

		当第3四半期累計期間	
		金額	前年同期比
衣料品	紳士服・洋品	6,613	△7.7%
	婦人服・洋品	33,683	△6.1%
	子供服	3,346	△7.7%
	その他衣料品	6,451	△3.8%
	計	50,096	△6.1%
身回品		17,339	△3.2%
家庭用品	家具	1,766	△13.9%
	家庭電器	73	△60.5%
	その他家庭用品	4,171	△5.9%
	計	6,011	△9.9%
食料品		58,326	△1.5%
食堂喫茶		3,740	△4.3%
雑貨	雑貨	19,623	△4.3%
	薬品化粧品	10,089	5.8%
	計	29,713	△1.1%
サービス		1,311	22.4%
その他		8,526	6.6%
合計		175,066	△2.8%